

令和5年(2023年)10月24日
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第6号)

令和5年10月24日(火)12時半頃、県民の方から大津市鏡が浜地先でアオコが発生しているとの報告がありました。このため、県職員が現地を確認の上、県琵琶湖環境科学研究センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(°C)	構成プランクトン(群体数/mL)
鏡が浜地先 (大津市)	10月24日 12時30分	300m ×20m	4	22.0	ミクロステイス属 400 アナバナ属 110,000

※水温、構成プランクトンは14時23分時点のものです。

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。

【写真】



鏡が浜地先で確認されたアオコ